

	<p>第94号 発行日 令和3年9月18日 発行所 大分県要約筆記サークル 「陽ざしの会」 発行者 山口 智子 事務局 久保田 安紀 (HP http://hizasi.web.fc2.com)</p>
---	---

令和3年度定期総会 開催

令和3年5月9日（日）に令和3年度定期総会が行われました。
新型コロナウイルス感染の第4波のさなか、出席者11名、リモート参加5名の開催となりました。

河井美恵議長の進行の下、無事令和3年度の活動予定・予算・役員が承認され、新年度の活動がスタートしました。

コロナ禍で昨年度は、ほとんど活動ができませんでした。また、ウイズコロナの時期に、要約筆記がどのようにあるべきか考えさせられた年でもありました。パソコン研修部を中心に新しい要約筆記の形を模索中です。

これからも会員の皆さまの御協力をよろしくお願いいたします。

(事務局長 久保田)

「できること」「できるだけ」「できる時に」
お互いの立場を思いやって



Zoomを利用して初めてのリモート開催

令和3年度の役員

会 長	山 口 智 子		
事務局長	久保田 安紀	研修部(手書き)	久 松 久仁子
会 計	柳 井 紀子	研修部(パソコン)	仲 摩 由美子
会計監査	梅 崎 照美	企 画 部	小 寺 淑子
	三重野 真由美	広 報 部	小 野 和子

よろしくお願ひします。

～会長より～

令和3年度も、もう半分以上経ちました。この広報紙が皆さまのお手に届くころには、東京オリンピックも終わっています。“はて、少しは盛り上がったのかな～”と冷めた感じは否めません。

今年度も、昨年以上に新型コロナに振り回されている日々が続いています。緊急事態宣言にまん延防止等重点措置・・・、新しい情報が次々に出てきて、世の中が目まぐるしく変わっていることを痛感します。私たちの生活は果たして変わったのでしょうか？

捉え方は人それぞれ。外食や旅行など規制されている現在、不自由を感じざるを得ませんが、それでも地球は回っています。形は変わりつつありますが、日々をどう充実させるのかは、私たち自身だと思います。

講演会や研修など、多くの人が一か所に集まる機会が減り、要約筆記の派遣も激減しています。要約筆記は求められてないのでは？と不安になることもありますが、オンラインの活用で、その形も進化し、それにあわせて派遣の形も進化していくと予想されます。

常識は日々更新されています。乗り遅れないように、情報のアンテナを伸ばして、私たちができることを一つずつやっていきましょう。

(会長 山口 智子)



～新役員より～

今年度、広報部長になりました小野です。陽ざしの会に入会して8年、これまで企画部、事務局、そして昨年初めて広報部を経験しました。新型コロナ感染症が世界中に蔓延し、それ以前と世の中は大きく様変わりしました。陽ざしの会も例会が昨年から開催されず、会員のみなさんと直接会うこともめっきり減ってしまいましたが、一方 Zoom を使った総会や交流会、学習会といった新しい形での活動が行われるようになりました。そのような中、

これまで脈々と続いてきた陽ざしの会の広報紙を今後どのように作っていけばいいのだろうかと改めて考えています。昨年、紙上交渉会という試みもありましたが、広報紙を使って会員同士のつながりを深めることができないか、そんなことも検討しつつ、部員とともに広報紙づくりを行っていきます。

みなさんのご協力あつての広報紙作成、寄稿、ネタのアイデア等々、よろしく願いいたします。

(小野 和子)

